



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生、貴重な話をしてくれてありがとうございました。改めて戦争の恐怖や人が目の前から消えてくことを教えてもらい戦争は良くないことだと思いました。特に原爆が強く印象に残りました。1回目の爆発だけでなく2回目のしょうげきがあることも初めて知りました。鉄がとける温度が1508度ぐらいたのに原爆は約7000度だと聞いてかなりおそろしい物だと分かりました。広島県産業奨励館が後の原爆ドームだと知っておどろきました。今回の特別授業を受講して一番強く感じたのは戦争を二度としないことが大事だと思いました。今度広島に行く機会があったら原爆ドームや平和資料館を見に行ってもらい少し戦争の知識を増して戦争の苦しさや悲しみをもっと理解しようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

先日の原爆授業をして下さり
ありがとうございました。また、この
授業を受け、新たに知ったことや
知っていたことをより深く考えられるかと
しても、きょうな時間でした。

原爆については、はだしのゲンなどを見て
原爆のこわさを知っていましたが、実際
に原爆を受けたという話を聞くと、

知っていたこととは全く違い、新しいことを
知ることができました。原爆を投下された1600
で町が焼け野原になり、町が灰色になったにも
かかわらず、生きているのが、すごいと感じました。

スカイツリーの同じ高さで、7000と考えると、おそろしい
です。放射線を浴びた人が被爆者も含めて

死亡した人が14万人の内2万人が死亡した
という、とても驚きました。原爆を

体験した義三さんのお話を90分
聞くことができて、とても素晴らしい体験
ができてうれしかったです。ありがとう



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7000°Cの少年をきいて初めて知った知識が
 らばいありました。また、自分が衝撃波の速
 さです。早くは衝撃波のなまをほしていきし
 た。じいさんなものはなかりません。この
 の特別授業をうけて衝撃波が音速より
 34.0m/sのたいして衝撃波が440m/s
 ことを知ってびっくりするしわかりました。
 2つ目が死亡率が40%だったこと。死亡率
 が40%ということはほとんど死ぬという
 こと。おもしろい。しかも原爆でエド
 ーでなる人達とおもって原爆はきつた力
 をもっているとおもいました。
 3つ目は、リトルボーイがほうちゅうしたとき、
 120リトルボーイがほうちゅうしたとき、
 10000°C、地上で3000°C、
 とおもって、おもしろいとおも
 いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生原爆についていろいろな話をきかしてくれてありがとうございます。おかげで原爆についてのちしきが、えきました。原爆はばくはつだけではなくほうしゃのうが原爆症をひきおこすことを知って原爆は、はかり力がものすごくあるけれどもばくはつのときにたいりょうのほうしゃのうをだすおそろしいばくたんということがわかりました。あと最後のほうにはほんと「エノラ・ゲイ」と書かれています。なんのことなのかきもんに思いました。でも話をきいていくうちにそのエノラ・ゲイというのまひこうきのなまえだということが分かってびっくりしました。しかもそのなまえはひこうきにのっていったチハットたいさの母の名前だったのはびっくりしました。今日この特別授業を受けてけんばくのおそろしさ、そのときにいた人たちのくるしさなどがよくわかった。

むし度とくりかえしてはいけませんと思われました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

「7000の少年を聞いて、そもそも少年が死体を処理していた事にものすごくおどろきました。

そして、その少年だけでなく他にも多くの少年が同じことをしている事がありえないと思いました。

元も「戦争はわるいもの」と知っていたけれど、

原爆先生のお話を聞いて自分の想像していたものよりはるかにおそろしかったです。

死亡率40%で生きるか死ぬかのさかいで友人や家族がなくなり自分はボロボロ、そんな人たちが24万人は今自分たちには信じられません。

このような事が二度と起きないように、あるために今自分たちには何をすべきでしょうか。

ふたつから人間関係を良くする事も一つだと思ふのでがんばっていきたいと思ひます。

映像を見るだけでなくこわがたんです。

実体験をした人はその100倍くらいの怖さを感じていると思ひます。全てをまじめる一言は

「やばい。」なのでこの先ず、とやばいことが起きないようにしていきましょう。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原爆の授業を教へてくれた"さりあり
が"とうござ"いました。また、こんかいの授業
で心に残ったことが2つあります。

1つ目は、7つの原爆だけで"こんなにも入るか、じ
たいしになる"ということ。なぜなら、今1つものように遊
んたり、買い物に行ったりしているけど、その一
つの原爆のせいで、たくさんの人々がなくなって、
たくさんの人々の、あすをなくすことになってしまふこ
とが、分かりました。そして、この話が一番心に
残りました。

2つ目は、原爆のあつてです。なぜならこの原爆
は、3000℃あつてほとんどすべてを消し去ると
いうこととして広島県産業奨励館のかいたん
に預わ、ていつた人が"預わていつたあつた"の
こ、たのかいんしょうに残りました。

このようなきわいは、あまりないと思つたの
で、ありが"とうござ"りました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは広島に原爆が落とされたという事は知っていましたが、どのようなことがあったのが原爆だんの名前などはまったく知りませんでした。でもそのことを原爆先生教えてくれるとよくわかりました。証の中には大人が泣いたり溶けたり、焼けたりにしていても目テストがしたまはまるで、他人事ははなし、自分事に思えて怖かったです。でもこのことが本当にあったのだと思うとさびしくなります。原爆チームのもとがあんなに立派な建物だったとは知りませんでした。でも原爆先生の授業を受講して、改めて、建物があんなに綺麗で、恐ろしいと思いました。そして、ぼくは、平和とゆうのに改めて、すばらしく、美しいと思いました。平和とゆうのは悲しみ一つなく、笑い一つもなく、今こうして暮らせるのは平和のおかげだと、改めて感じました。広島に原爆のことと物語、ていねいな、原爆資料館にぼくも行ってみたい。でもぼくは平和をいっしょに一人になりたいとも思っています。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・私は義三さんが言った、「美しすぎる」という言葉が戦争の過剰さを表している
と思いました。また、15才~19才で、兵隊さんと呼ばれているのが、少し悲し
かたてす。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

私はこの特別授業を通して、原爆のおそろしさがよく分かりました。最初は「原爆なんて昔の話だし興味ないな」とか「なんでこんな話聞かばいといけないうたろう」とか思っていたんですけど話を聞いていくうちにこの授業の意味が分かってきました。まず戦争は絶対にくり返しやめてほしいなことが分かりました。原爆下の死者数が14万人いて、2万人の人がすぐに亡くなってまたという話を聞いて、原爆はこんなかんたんにたくさんの人を殺せることが分かって悲しくなりました。また、すぐに亡くならなかった12万人の人たちも、体全体が焼けてしまっ、てその痛みにあえたり苦しむがらせくた、てしま、た人たちもいると分かりました。そしてこの授業を通して、平和についても考えさせられました。今でも戦争をやっている国があるし、自分たちの知らないところで原爆などが落とされていたりするのかもしれないことを考え、昔の話ではなく、今も関係のある話だと思いました。もしかしたら未来の自分も体験する可能性があると思うとすごくこわくなって、戦争についての考え方が自分の中ですごく変わったと思います。原爆について教えてくれてありが、とうございました。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して広島原子爆弾をよく知れました。その上、戦争での考えが変わりました。私が初めて知ったことは広島や長崎以外にも原子爆を投下する候補があったことです。そして京都が一番の候補だったということを知りおどろきました。私のもう一回衝撃を受けたことは原子爆弾の温度です。原爆先生が爆弾がはれた時の温度は7000℃で太陽よりも1000℃高いと言った時暑すぎて広島の人々が川にとび込んだ理由が分かりました。しかも、義三さんの話で中心部に行けば行くほど人間が人間の形じゃなくなっている、死んでしまった人々をかっいでるときはき気がしたと聞いて、そう大変で苦しい思いをしてきたことを実感できました。そして、私は戦争は人の命をうばうだけでなく人の心もうばってしまうということで戦争への考えが変わりました。義三さんが原爆症という病気があり、今も原爆症にかかって苦しんでいる人がいるということを知りました。この体験から私は広島に行って広島原子爆博物館に行ってもっとよく知りたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島原爆のことは、それなりに学習していたけれど、
生で体験した人の話を聞くのではまったく別のもの
だった。義三さんの体験した内容を聞くと、想像
したときに恐ろしくてたまらなかった。そして、その話して
いるときふんいきがすごく重々しかったので、本当に
あったことなのだと実感しました。映像と表現
がものすごく小怖かったです。体験したことだけでは
なく、原爆のいかや原爆でどんな風になってしまう
のかも話してくださり、とても分かりやすかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

人間の命を義せいに、する特行兵機^{じゅこう}のことは知っていたが、
それにのるのが15才~19才くらいだとは知らなかった。
厚爆の投下の条件があるとはしなかった。
なぜ4ペットたいさは、空爆機^{くわく}に自分の母親の名前を
つけたのか、と、ぼんやりと思った。防氷おけにみごを
かかえた死をもし自分が見つけたら、きょうふで心がこわ
れそうだけどよしぞうさんたちはどう思ったのか、気が
なる川の水が蒸発^{じやうぱつ}するほどの熱いねつをあひな
がら死ぬのは、つらいなと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

原子爆弾は、落とされる場所にくつもの
ころほがあつたことにおどろきました。広島県と長
崎県に落とすという事で決まっていたのだと思
っていたため、爆弾を落とす場所にも条件があつた
と知ることができました。私は、原爆資料館に行つたこと
がありません。聞いてみると、とても生々しいものだ
といわれたため、実際にひげくした人がやさしく
きくと答えていて、改めて、おそろしい爆弾だ
なと感じました。原子爆弾は、ほんいが広かつたので
大きい爆弾だろうなと考えていました。しかし、
実際には、「リトルボーイ」とよばれるほど、小
さいものだを知り、おどろきました。初め、資料
がわたされたときに「7000歳の少年」という題名
は、どういう意味なのかを不思議に思いました。
こうしておあつてふりかえると、原子爆弾のことなのか
と思いました。少し前に、日本にはこんな悲しい、
想像をせざるほどの爆弾がおとされたこと
を忘れてはならないなと、今回受講をして改めて強
く感じました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/29は原爆について教えていただきありがとうございました。ごさいしました。私はこの授業でいじに残ったことが2つあります。1つは義三さんが原爆資料館にいらしたときのことです。そこで原爆の被害者の模形を見せきれいすぎる。といていたのが最もいに残りました。実際にスクリーンで見た模形はかなり生々しく見えました。それなのに「きれいすぎる。」と言った義三さんがとだけわの惨状を見てきたのか。原爆がとだけわごい物なのかを考えたさせられました。もう一つは7000℃の少年という題名です。なぜこんな題名なのか最初は疑問に思いあまり想像ができませんでしたが、しかし最後で聞くとこの題名の裏が分かってきました。リトル・ゲイ(時語訳:少年)という原爆が太陽よりも熱い7000℃にまで達したという事実におどろきました。私はこの授業をとおして平和とは何なのかについて考えました。私が考えた平和は人が兵器によつてではなく自然に苦しむことなく死ぬことだと思はました。その環境を創るよう原爆先生のような方が戦争の悲惨

さを伝えているのだと思はました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/29

7000°Cの少年「リトルボーイ」

原子爆弾を京都に投下しようとしていたが、京都には1200年の歴史があり、自然遺産や文化遺産もたくさんあるので、そこに投下しなかった。

2回の衝撃波とは空中での爆発と地上での爆発だと分かりました。

原爆が爆発した後、爆心地近くの人々は体がホロボロになって、全身赤くなった人も大勢いました、口も耳も、鼻も分からなくな人もいました、影だけが残っていた人、全身が溶けていく人、骨が簡単に折れる人、たくさん人間のような生き物、生きてるか死んでるか分からない人たちから、原子爆弾の威力が分かりました、放射線や放射能による人体への影響で、原爆症による死亡率は40%、つまり広島県の全体人口の5人に2人が被害者になる、その中でも、14人の中に2人が一瞬でなくなる、熱いと言う間もなかった。

原子爆弾を投下するのに、その都市の条件も必要ということはおじめて知りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

実際に原爆^{じゆこう}の授業を受講して、それまでに行っていた授業はいい以上以上のことが多く、そして、くわしく知れたので強く心に残りました。私がまだ生きていた時に、大きな爆音が落ち、大変なことが起きていたんだなあ、と改めて、分かりました。「広島県産業奨励館」の言で、その時、空気が、外へ外へと逃げて行き、空気がなくなり、上に持っていかれて、くもがもう行けない(上へ)という状態になった時は、層のように平らになるということに、心に残りました。いつもの雲は、ゆったりとしていて、よく見えていませんでしたが、雲も平らになることに初めて知りました。他にも、原子爆弾投下都市の条件にそった所では、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都が候補になり、京都には、文化財があったが、はくたんの方で破かいされ、残念になあと思いました。

放射線の被害の方で人体へのえいきょうが原爆症⇒死亡率40%で5人に2人、14万人中2万人が一瞬でせくなるということにびっくりしました。5人に2人もいなくなる、それほど大きなえいきょうが起るということが改めて、分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島に原爆が投下された事を学校の社会の授業では、ちょっと聞いただけでどんなものかがよく分からなかったけれど、原爆先生の話を聞いて、原爆の事についてよく知れた。原爆のおそろしさを知って身の毛がよだつようなこわさが出て来た。原爆が落とされたことにより、人々にはどのような害が出るのかというのを先生が生々しい表現で表していたので少し気持ち悪くなったし、社会の授業とは比べ物にならない程、こわくなった。(ひる、ガズルツと落ちるなどの表現)よし三さんが動画で泣きながら話していた事から、とてもおそろしい体験をしたんだな、というのがとても伝わってきた。それと同時に人や動物の命の尊さも分かったような気がした。このような大事な言葉(体験)をいつまでも忘れないでおこうと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

授業でもすこしわかってなかなか理解が
できなかつた時が多か、たけど、原爆先生の
授業を受講してさらにおそろしく頭の中
がこんらんしてしまいましたか、原爆先生
の話を聞いてスッキリしたこともたくさんあ
りました。少し気になったこと、なぜアメリ
カ軍の機長は飛行機に母の名前をつけ
たのか、なぜひふで全身やけどをした人は
少しは声をあげて、体を動かすまいかが
残っていたのだろうとかも人に思いました。
第二期生、第三期生の9人は本当は基地
にもどりがっているのに9日間いろいろな作
業をして、その時はどのような事を思っ
ていたのだろうかと話を聞いて思いました。
そして原爆先生の授業を受講してこ
の出来事は、決してわすれてはいけない
経験していないからこそさらに気持ち
を強くおもえたのではないのかと思
っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7000℃の少年とは、7000℃の熱を持つ原爆のリトルボーイ(少年)であると分かった。原爆投下の激しいとは言ひ表せない熱線を浴びると、いっしょんで人間が消えていくというアニメなどでは見たことのないことが起きていると知りおどろいた。去年(2023年)に原爆資料館へ行ったとき、七十年た人の手紙、記録、名前も身元も分からない人の服、持ち物、影におどろきつつ、切なくなつた。だがそれが80年ほど前の現実と遠くおよばないとしても、原爆の恐怖を知り二度とこんなつらい思いや痛みをたぐれにも経験させない世の中になつてほしいし、してほきたいと願うばかりだった。これからをどう生きていくか、そんなことを考えさせられる話だった。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/29

ぼくは、約一年前に学校の図書室から戦争や原爆に関係のある「はたしのゲン」という本を借りたことがあります。そのときぼくは五年生だったので戦争のめい史というのを学んでいなかったのになんでこうなってしまったのかなどがとても気になっていました。そして一年たってこのようにもきょうなびじょうをさせてもらってとてもうれしいです。そのびじょうをとても心に残ったことが二つあります。一つ目は京都に原爆をおとさなかったことです。外国の人もしっかり侵略後の日本人の心を考えておとさなかったことにびっくりしました。二つ目は温度です。たった約600m上に7000°の温度中心は100万度という太陽よりあつい温度というところにびっくりしました。これから生きていくなかで今日学んだことを生かして二度とこんなことにならないように今も苦しんでいる人がいるということをおぼえてお



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

・戦争はいろんな人の命をうばってしまう
とてもつらいものであることが分かった。

・戦争のせいきょうで生活がくるしく、全
身がボロボロになってしまい、あるくこ
とも自由にできない人々が居たとい
うことが、この特別授業で分かり、
とてもかないきもちになった。

・わたしたちは戦争をけいけんしたことが
ないため、戦争のかこくさ、人々のきもちを
かんぜんに知ることは、分かったつもりにはな
れないが、この特別授業で学んだことを
少しでもみらいの日本、これからの生活に活
かしたいと思った。

・戦争のないいいわの今の日本にあらためて感
謝したいと感じた。

・これからも人々がくるしむことのないへ
いわな日本でありつづけてほしいと
思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、元々少しだけ昔の戦争に興味がありました。なので、原爆ドームや、原爆資料館に行ってみたことがあります。当時は、とてもようげき的でした。ですが、義三さんの「きれいすぎる」という言葉を聞いて、当時の様子が言葉でも、絵でも、表現でもあらわせられないということを知りました。当時の人々は大好きな家族と、友達とくらし、いつもの日常を暮らしていただけなのに、いっしょんにしてその手で、いつものくらし、いつもの町がボロボロになりうばわれるということが、どれほど苦しくて辛かったかその人々の気持ちを完全に理解することはきっとできないだろうけれど、今後日本がもと平和でこのような出来事は二度と起こさないようにしてほしいと強く思いました。私のおばあちゃんが戦争を経験し、昨日当時のことを教えてくれました。その時は必死になり教えてくれたのを見て、この原爆戦争のことは、日本人が必ず知っておくべき知恵だと思ひ、当時の人々の苦しみははかりしれないような辛さだったということを絶対に忘れてはいけなひと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島や長崎に原爆が投下されて、悲惨なことが起こったことを知ってはいましたが、どのくらいの温度でどのような被害があったのか、具体的なことをきちんと聞いたことは無かったので、お話を聞いて、当時の兵隊さん達がどのような思いで遺体の処理をしていたのかを考えると、とても悲しく、むなしい気持ちになりました。前よりももっと強い気持ちで、このような出来事がまたくり返されるようなことがあっては絶対にあってはならないと感じるようになりました。当時を知らない私たちがどれだけ資料などで原爆について知っても、実際の様子を見た方々の苦痛は、分かることがないので、今回のような実際に見た方々のお話は、途切れることなく、と後世へ伝え継いでいくべきだと感じました。映像の中で原爆死没者慰霊碑が写り、そこに「安らかに眠って下さい。過ちは繰返しませぬから」と刻まれているのを見て、核兵器を許さず、平和な世の中にすることを誓う、という思いがこめられているのだと感じました。現在も、世界情勢のなかでもしかしたら核兵器が使われるかもしれない、という状態にある国がありますが、そのようなことは絶対にあってはならないことで、唯一原爆を落とされた過去を持つ国として、平和を唱え続けなくてはならないと感じました。



名前は裏面に記入してください

 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原火暴は平野があること、空しゅうをおこな
ていない、直径5kmの土地であることとい
3つのことができている土地におとす。

原火暴をおとすころは広島、小倉長崎の
ほか3つの全てで6つた。た。

7000度の玉球体を人があつた。

その玉球体の中心の温度は100万度にも
およぶ。

原火暴から出る放射線系泉をあひると

原火暴病びょうとい病気にかかる広島では

35万人中14万人の約40%の人が亡
たてしまった。

よしろうさんは17歳でへいたいにな。た。

今の日本に昔そのようたことが

あ。たのかとおどろくほど、原火暴はと

ても非士しんなたものであり、忘れ

られることができまないいものでも

あ。た。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

何で世界は、戦争をやって、人々を苦し
 むことを繰り返すのかを「もん」に思った。
 また、日本は中々いつのまにか「ちが
 が良くて平和の大切さを知らずに、平和
 のために戦った心持が」と思った。
 原子は「くたんの重さは、45トンの重
 さを重さ」と思った。また、長5メートルとい
 う長さの長い棒のどつどつもおどろいた。
 原子は「くたんがおとされたときとか、ひ
 かひかひかひかと思、くたんは「くたん
 がおとされたあとで、くたんは「くたん
 2、と2を重さかしたくなった。
 自分も世界に、原子は「くたんの重さを
 恨むたいと思った。なぜ日本は、原子
 は「くたんがおとされるまで、戦争をして
 いたのか、を「もん」に思った。もんは「原子は
 くたんをけしけんした人が、くたんを
 けしけんした人が、けんけん「くたんの重さを
 ついていふんたい」と思った。

山岸幸田軍



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

想像していた以上に原爆による被害は大きく、水が、いっしょんで蒸発し人の身体が燃えさめるほどだったと分かった。原爆で今もなお苦しんでいる人や、思い出して悲しくなる人も存在しているのだと分かり、戦争や原爆は本当になくすべきだとあらためて感じた。

原爆は亡くなった人はもちろん、生きのびた人でさえ、人々の焼きやぐや、救うことができない無念でつらい思いを持ちつつしているのだと分かり、今ある日常も簡単なものではなく、大切にしていこうと思った。

原爆を今までは他人ごと感じていて、しっかり考えたことがなかったけれど、今回の話を聞いて、太平洋戦争の時には日々生活を送る中で急に身近なものに変わったのだと感じ、関係ないと思うのでは、身近な問題として考えていみたいと思えた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争の末に投下された原子爆弾は、民間人の命をうばって、とてつもない被害をもたらした。町や人に対する物理的被害の影響はとてつもなく大きいが、これらの被害よりも精神的なダメージがさらに大きいと考えた。少年特幹兵(当時)であった人の話を聞いて、自分の町が無残になっってしまったことは、とてつもないことがよく分かったからである。そのようなことを知った上で、平和な世界がとてつだけ尊いものかということも、改めて知らされた。戦争をして、民間人が巻き込まれることは、とてつもないことである。自分から平和について、考える機会を設けようと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

この特別授業を通してリアルで生々しい表現のおかげで原爆が落ちたときの状況がはっきりと分かった。

まるで、自分がそこにおいて原爆を体験したかのように詳しい説明だった。

いままで原爆はどこにおとしてもちあらないかと思っていただけ、原爆を落とす場所にはろつもの条件があるというところが分かってびっくりした。

この特別授業を受講して原爆に興味がなかったけど、とてもきょうみがわいた。ひはくした人たちはしても本当にかまうえうだと思った。
「7000°Cの少年」という題名のいみがよく分かった。ひはく者はなにをしようがないのに原爆で殺されてしまったかまうえうだと思った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/19

戦争による民間人や軍人の死が原爆によるもの
 くの人の死の犠牲も然るにですと苦しんでい
 たというとき映画(おひ)身を捧げて戦争のおど
 るしさを実感した。空襲のイメージ映像が建
 物の破壊されている様子のイメージ映像をみ
 て当時の大連の光景を思い出さなく、若しかつた
 かの一部を知ることができた。ロシアのウクライ
 ナ侵略に於て原爆がチェルノブイリ原子力発電所にお
 とさねると、広島、長崎の時のようにウクライナ
 人が苦しめられるし、二次被害で放射線が地球全
 体に波及、ほとんどの人が苦しむことになる
 うのだ。戦争は戦争はよく悪いものだと思
 った。戦争が大切だからなくして人々を苦しめ
 て平和であることがいかにあるかたいことか
 がいかに原爆は一瞬の間で苦しんでた
 ったこと、一人おいて原爆が生き残った
 後も長い間原爆症という放射線による苦し
 んだからと来て、いふ人おいて、生き残っても苦し
 ませる。生き残ったことかたは、おひ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が とても 恐いもので威力が半端ない物だと言うのは知っていたけれど、今回の話を聞いて当時の広島や長崎にとってもなくヤバイ原爆が落ちたことにより様々な影響があった事が改めて詳しく分かった。また、原爆先生みたいに当時生きていたお父さんの話を直接聞いてこれからの世にどんな伝えていきたいと思いました。原爆は一回落とすだけで沢山の人が亡くなってしまいう物で広島も長崎も沢山の人が亡くなった。現在の広島には原爆ミュージアム(広島県産業奨励館)があり、当時の実際の様子が分かるのでいつか実際に行ってみて自分の肌で感じようと思いました。原爆投下の後も(今でも)、大切な人を亡くしたり、原爆病など様々な人が苦しんでいるのだから、一日一日と大切に原爆や戦争によって亡くなってしまった人を



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2 / 19

私は

原爆で、「人がたくさん死んだ」ということだけを知っていて、それ以外何も知らなかったのでも映像を見て正直ショックを受けました。しかし、義三さんが泣いているのを見て、「話す(思い出す)だけでそんなに悲しくなるなんて、私が今見た映像よりもはるかにひどく、言葉に言い表せないほど残酷だったんだな」と思い、恐ろしくなりました。戦争という恐ろしい体験、原爆の熱線と衝撃波によって、一瞬のうちに多くの命が奪われた辛い悲しい体験、私には想像もつかないような出来事です。今回のお話を聞いて、戦争は必ず次の歴史に受け継がれるものだとは分かりました。しかし話を聞いていると、核兵器がなくなれば、世界が平和になるとは限らないけれど、世界が良くなるためには一人一人が思いやりの気持ちを持つ事、命を大切にするという事というような、自分に出来る身近なことを行うのが大切だと思いました。もしも、私がこの話を聞かなかったら、原爆の恐ろしさを知らなかったかもしれない。この戦争の恐ろしさを、被爆体験者の方々が伝えていかなければ忘れてしまうかもしれない。そんな事がないように、また同じ誤ちが起こされないように耳を傾けてほしいと伝えたいのではないかと考えました。題名が「7000℃の少年」だったのも、太陽よりも熱い球体が広島に迫ってきたことを伝えたいのではないかと考えました。画像だけでも悲しくなる、原爆資料館も、「手れいすまる..」という発音に驚きました。もしもあの時雨が降っていたら...。そんなことを思っても時は(過去は)変えられません。だから私は、「世界がこのまま平和でありますように」、「この過ちが起きるだけ多くの々に伝わりますように」、「被爆者の方々から私たちに伝えます」ということを願って、感謝の気持ちと戦争を忘れないでいたいマです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、私は原爆先生のお話を聞いて一番酷く心に残り、学びを得たお話があります。そのお話は、17000°の少年で教えていただいたことで死体を見つけて運び、焼却作業をしている話です。自分はその話を聞くだけで恐怖を感じたのに、その後の話を聞いて「優しすぎる」と言っていたことに、とても驚きを感じました。

自分は戦争を体験したことなんてないから、どれだけ悲惨なものだったか想像することは限界があり、客観的に見ていました。

ですが、今回原爆先生のお話を聞いて自分がどれだけ生半可な想像をしていたのかを知り、考えを改めることができました。そして、原子爆弾も含め、戦争というものは繰り返してはいけないことだと、とても痛感しました。

今回は、とても興味深く学びのある貴重なお話を、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆について私は、あまり知らずに原爆先生の授業を受けているんなことにしつづきを受けました。例えば、原爆が落ちる時の原爆の温度や落ちた場所の近くにいる人の様子などにおどろきました。でも一番おどろいたのは人が変わっていたことが分かる、かげのようになあとが残っていたということ。原爆で人が消えてしまうのと同じくらい私が思った原爆のおそろしさの倍のおそろしさなのだと知り、改めて戦争を世界で起こらない世界にしたいと思いました。もう一つおどろいたことは、原爆を落とすところのうほがたにこんなあったということです。私はどうせん、広島や長崎に落とされたのかと、思っていたら天気やめとしかがしいがあるところをえらんで、いることにびっくりしました。なので原爆についておしえていただき、本当にありがとうございました。これからも二度と戦争のめをしないように、がんばってまいります。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は、原爆についてよく知りませんでした。ですが今回の、特別学習を通して、原爆に巻き込まれた人の辛さ、苦しみ、そして原爆の怖さを矢口ることができました。ですが、もし私が、原爆があった時生活していたらどうしていいか絶対に分かりません。そんな状態の時に生活していた人は、とても大変だったと思います。ですが、凄い人ばかりなんだと思います。私は今後生きていく中でもう二度とこのようなことは起きてはならないと思います。そのため、未来を生きる私たちがどうにかしなければいけません。改めて原爆の怖さを矢口ることができました。原爆について教えていただき本当にありがとうございます。これからもたくさん原爆について調べていきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のきょうふさが知れて自衛隊の大変さも知れてこわかったでも原爆はものすごくおそろしいものだと思いました。原爆の熱さは、 1000°C くらいだと思っていたので 7000°C と聞いてものすごくびっくりしました。原爆を落とされてふつうにすごしていた街が「いっしょんで」がれきたらけに なると思うと、すごくこわくて、やまたたかれたひふにもなると思うと、すごくこわいです。原爆をおとされて、何にもしていないのに、たくさんの方が犠牲にならうから、すごく心が痛いので、一つ原爆をおとされただけでも、すごくむかひが「い」が、大きくて、遺体とかも運ぶ。自衛隊も大変だから、原爆を2回もおとされたら、すごくまうふで、体が震えます。この上うなことがあったから、もう二度と戦争をおこなないようにする。原爆をおとされないようにしたいと思いました。原爆のことをくわしくおしえてくださって、ありがとうございます。学んだことを今後にかしていきたいとおもいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

/

原爆先生の話をきくまえから戦争はたゞ何も正義じゃないことは分かっていたけれど想像以上に、沖縄やいろいろな島でたくさんの方達がおせくなりになっていることが分かりました。この原爆先生が話したことを覚えておきぼくが大人になった時これからも戦争がおきないように子供達にいい伝えこれからも戦争をおこさないようにしたいです。日本もこの戦争は最初日本がいい思いをしていると思っていたと思うがたとえ戦争に勝ったとしても死人はかなりでていて戦争はただの殺し合いで総理大臣など戦場に行っても空襲をうけてない上の人たちは戦争のおそろしさをしらないと思うのでもっと戦争のくるしさおそろしさをしってほしいと思いました。原爆先生ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この度は原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さについて教えて
いただきありがとうございました。今までは戦争に
ついてはどこか客観的に、他人ごととして見ていた
視点があったけれど、今回の授業を通じて戦争の
恐ろしさを自分ごととして捉えるようになりました。
でも、被害者となった広島や長崎の市民にはなんの
罪もなかったけれど、日本が国際的に孤立し、世界
にケンカをぶっかけたことが無実の命をうばうこ
とにつながったと思うと、胸が痛みでいっぱい
になりました。今回原爆の犠牲になった人たちは、
間違っただけの行いをしてきた日本政府の身代わり
になったのかとさえ思いました。たかうこそ、被爆者
の犠牲を無駄にしないためにも、これ以上間違
た戦争をしてはいけないと思いました。戦争のない
平和な世の中にあるために、今現在も戦争の被害
を受けている人たちのために自分にできることを積極
的に実行していきたいです。今回は貴重な経
験をさせていただき、改めてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の、貴重なお話を
 聞いて感じたことは、あらためて、
 原爆の恐ろしさについて感じる事が
 できました。原爆先生のお話を聞
 くまでは、やばいとは知っていても、
 どそれだけやばいのかは全く知ら
 ず、いながら、原爆先生のお話を
 きいてとても胸に響きました。
 なかでも、ぼくがとても心に響
 いた原爆先生のお話は、人間な
 のに、人間の形をしていない、ゾン
 ビミみたいな核爆者たちをみた、リアル
 な話です。どこが心に響いたのかと
 いうと、実際にそんなことがこの世界
 でありうるのかと、その地獄のような
 実際にはありえないような言葉に、
 とても心を打たれました。このような
 お話をきいて、もう二度とこんなことを
 くりかえさないようにしたいです。ありがとう。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7000度の少年のお話や映像を見せ
 せていただきありがとうございます
 でした。この動画やお話を聞いて原爆への
 見方が変わりました。リトルボーイの重さのこ
 しや原爆の中心の温度やB-29のエ
 ラ・ゲイの名前の由来などの原爆で
 怖いものもありませんが興味を持てる
 ものもありません。原爆の怖さ、原爆に
 ついての見方が変わりました。最初は東
 京じゃないのであまり関係ない
 と思っていましたがこれが日本で起きた
 ことだし考えると原爆のことはすごく
 恐ろしいものだと思います。なのでこ
 れからは原爆ドームや平和記念公園
 などに往ってくわしくなりこのよう
 なことが起こらないようにしたいと思
 います。貴重なことを教えていただき
 ありがとうございます



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は最初、原爆が落ちたことを言羊しく知らなかつたので、原爆が落ちる都市の候補が原爆の名前「リトルボーイ」や重さなどを周知するより言羊しく知られて良かったなと思いました。僕が一番心に残ったことは原爆の死亡率が40%だということです。僕はこのこと聞いて、被災者は広島の人口の半分で、死者は14万人もいるなんてひどいなと思いました。今も被災で苦しんでいる人がいると考えると、原爆というのはいくらだけ西告りのかを己文めて思いました。僕は原爆先生の特別授業で、戦争の恐ろしさ原爆の小布さを学びました。これからも特別授業で学んだことを忘れずに社会の授業をしっかりと受けたいと思いました。原爆のことを教えられてありがとうございます。うございしました。



名前は表面に記入してください

原爆先生の話を聞いて分かったことは、戦争してもいいことがなく、絶望しかないということです。勝つために戦っていたのに、日本は原爆によって多くの人々が犠牲になって、いかに辛い記憶に残るので、戦争の意味がないのではないかと考えました。

ほとんど原爆先生の話を聞いて言葉を失いました。当時の人たちのことを考えるたびに、どうしようもないところがあるようになってしまいました。忘れた言葉ですが、同じことを二度と起ささないために、忘れた人が知らず知らずにいる人に教えたいと思います。

今でも世界中で紛争や戦争が絶えず起きているのを、それを終わらせるためにはどうすればいいか、今から考えたいことだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私の感想は、原爆は残酷な事だと思いました。何
故なら、単身と無関係な広島と長崎の市民に
原爆のせいで大勢が被害に遭ったので、真
はろく悲しからずして原爆は裸火暴
ちると太陽のたな暑さになって、原爆に
あたると想像すると恐怖が湧いてきます。そ
して私が学んだ事は原爆にあつた人々
は全身が火葬王、焦げる事と原爆の
悲劇はみんなのトラウマになる事です。僕
はこの上なる悲劇が走りつけない様に、悲
劇をみんなに知って貰って、みんなにも
知って貰いたいです。そして原爆の悲劇を
考へていただよ、ありがとうが言いました。
この悲劇は、忘れません。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の原爆の話しについて私は
色々な事を学びました。正直に言
ってしまうと、ちやこわく不安きそうでした
そして原爆はものすごくおそろい物だと知
りました。地面の温度が7000℃なんてもの
他、ひばく者の方のすがたについても知りた
と思いました。リトルボーイとかって言います
か、いかに科学的にとこらえか、と今でも考
えています。そしてなんとお話しがわかり
ましたと思えました。そしてアメリカの科学力
としていさにおどろきました。原爆の
ひばく者についてはものすごく痛い痛い
見たくもしておし、心が痛くなりました
。これかとも二度と同一間違りおぼく
ないです



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて思ったことは、原爆はひどいと思いました。そんなことは当たり前で、遺体とか原爆について古くからかかっていた、触った瞬間皮膚が剥がれ落ちたり、川が一気に蒸発したり原爆のキノコ雲や広島が候不補だったこと、原爆先生の体験談がなければ一生原爆を舐めてはした。と木ほど戦争や原爆空襲はと木だけいけないうか、そこからこそ、原爆先生のおかげで知れたんだなと思いました。最初は原爆先生って名前が面しろかたはど原爆にセカリ替ったとたん、ぼくの申のスイッチがいかまりました。そういうスイッチをきりかえておいたのは、げんぼとせいののおかげがなりました。いそがしいながら原爆先生の話を聞いてくれて、ありがとうございます。こんな原爆というひどいものを、くりかえさずいじめに、このげん話をめいを一年せいとかにわたしてこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は原爆のことに詳しく教えてくださりありがとうございました。私はあまり原爆のことに詳しく知らなかったけれど動画などを入れて分かりやすく教えてくれたので原爆がどれだけ大変で悲惨なことだったのかがよく分かりました。そこまで原爆にさうみかたがなかったのでもっと多くの原爆についてのことを調べてみたいと思いました。東京スカイツリーほどの高さから原爆が爆発したと思うとそうぞうしただけでゾッとします。何も悪くない人たちが原爆で命を落としたのなら原爆は本当に怖いと思いました。原爆の大きさや自衛隊の苦しさがよく分かりました。原爆で命を落とした人たちのことを思うとじかにいたいです。こんかいはありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業で、大切な事を学びました。大切な事は
2つあります。一つ目は、戦争は、いけない！[！]についてです。戦争とは、
人と人が殺しあって、何も意味が無いことは、昔から知っています。
けれど、戦争の中の人のくらしは、思ったことも、ありませんでした。昔の日本
は、原火暴(原子火暴弾)で、多くの人の命をうばい、想像以上に
大変なことを分かりました。

二つ目は、目撃についてです。ふしうは、ドロドロの遺体を、背中に
おぶって運んでいました。「軍の命令だから」と一生懸命にやっ
て、その時、軍のいはいか、メンタルの強さを感じました。
これからは、自分の好きな事でも、時々、きらいな事でも、一生懸命
にかんばってやりたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、広島^{じゅこう}の原爆について少し習っただけで全く知りませんでした。起こった事だけでなく、温度や速さ、死亡率など実際の様子をくわしく説明してもらい、胸がしめつけられるような気持ちになりました。とくに心に残っている「助けて...兵隊さん助けて...」という場面です。助けたいけど、助けることができないなんてくしく、悲しいことだと思ひました。他にも手をななめにして歩いていたことや人影についてなど考えさせられる場面がたくさんありました。どのくらい痛かったのが、残された人はどう思ったのかなど想像あるだけでとても苦しかったことが分かります。実際私達が想像する何倍はつらくて苦しかったと思ひます。なので私は二度とこのようなことが起こらないためにも原爆について調べていきたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は、原爆の恐ろしさや爆発したときの暑さなど、かわかりました。私は今回の話を聞くまで、原爆の被害は原爆ドームだけだと思っていました。でもBBCの動画を見たら、原爆の被害のほんの一部分で、びっくりしました。また、(BBCの動画をみて)原爆の被害のほんの一部分のこのこと、いきよいなとかわかりました。そして、原爆はあんなに怖いものだとわかりました。原爆の被害にあつた人の苦しみなどばかりのことばかりで、すこく話をきいて、いたいなと、こわいと感じました。

しかも、あなたには、さんごくで、くるしいこともよくわかって、おつる方も、かわかりました。今回は、特別授業をしてくれてありがとう。どうも、さうじやうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆についての授業を受け、原子爆弾について詳しく知り、広島や長崎に住んでいた人々を可哀想に思いました。この授業を受ける前に、原子爆弾ほどのくらい酷かったか知りませんでした。例えば、原子爆弾の表面は7000℃の厚土で、太陽の表面より1000℃高いということを知りました。そして、死者数や被爆者数、さらにどう言う小生我があったかを知りました。これらのことを知り、小生我をした人や命がなくなってしまった人に同情しました。これから原子爆弾について深く言及して、原子爆弾についての知言数も高めたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

映画や原爆博物館などで見たりして
いたがそれ以上のミスだ。た。
100万〜7000°の大きくて重い爆弾が
上空600mまで近づいてくるなんて考えた
らこわがると思った。

戦争は、何もうまない、ただただ悲しい人
苦しい人たくさんのが出るだけ。

原爆が戦争は人を殺すための物なの、国
と国との争いで平和に生活している国民の
あたりまえを削いでいけがする。

だから、私は、戦争のない世の中にして。

原爆資料館にある戦争を体験
した人から見ると、こんなきれいな

と思いたい。もし自分が3000°の熱にあ
てられたら、兄が爆弾が戦争に行くこと
になったらと思うと凄くてたまらない。

だから私は、戦争のない世界になってほしい
と思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/30

被爆者について

義三さんも言っていたこと、戦争は現在の資料やまんがなどでは完全再現ができないほど非惨たということがおどろきたった。また人間の体にうじ虫やハエがたかっていたということが信じられなかった。さらに、皮膚と服がくっついたり、他の人がさおると皮膚がずるずるとはがれ落ちてしまうのが想像がつかないほどおそろしかった。

原爆について

原爆の衝撃波が原爆の爆発音より速く伝わるということにおどろいた(音速は340m/s)。また、原爆での死者が広島市だけでも14万人もいるのが信じられなかった。原爆の熱線?は太陽よりも1000℃高いということにおどろいた(太陽は6000℃で原爆は7000℃~1000000℃までにのぼる)。原爆は京都に落とすのが最有力候補だったが、京都は歴史が深く重要な文化財があり、それらを破壊してはいけないとされ取り消しになったことに対しアメリカも善心をもっている人だなと思った。広島に投下された原爆は全長3.12m、重さは約4tもあったことにおどろいた。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

原爆がとてもおそろしいというところが今回よく分かったから、もう原爆はつがわないうでほしいと思った。原爆一つで、たくさんの人や、生き物、建物などがなくなってしまうから、とても、さんごくだし思った。なぜ、原爆を使うまで、戦争がはげしくなってしまったのだらうか、今回話を聞いて、原爆で被害を受けた人や、原爆で大切な人も失ってしまった人の原爆は、とてもおそろしいという気持ちも、他の人にも伝えて、広めていきたい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/30

原爆先生の特別授業を受講して、私は戦争や核兵器の恐ろしさを知り、二度とこのようなことを繰り返してはならないと身に沁みて感じた。原爆が落とされる所や戦争など私達は見たり、経験したことはないが何千度もの高温、爆風、放射線の中で犠牲になっていく人々の悲惨さや痛々しさが伝わってきた。7000度という太陽よりもあつい温度は人類がこれまで経験したことのない破壊力であり、広島、長崎が最後の犠牲であってほしいと思い、戦争、核兵器のない世界になってほしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて人々のいろいろな思いについて考えました。

例えば、戦争に、自分の子供や大切な人が行ってしまつたさ、その人が帰って来なかった時の残酷さ、原爆が落ちて来るのがかり、いつ来るのかとおびえて苦しい日々の思いなど、他にもたくさんあったと思います。ですが、私がそこにいて、一番つらいと思うのは、兵隊さんたちの、目撃したい命も全ては助けられないという思いです。そして、本当は全員目撃したいのに、たいていの人を、目撃られなかった。そして、目撃するために働いているのに、奉納金のいかないう結果になってしまいました。

でも、アメリカから原爆が落ちてくるということだったので、日本人がその原爆を抑えることはできなかったと思います。それに、原爆が落ちて、いくつもの命が失われて、日本人は、悲しい気持ちとつらい気持ち、苦しい気持ちやぐさしい気持ち、いろいろな気持ちの心をうめつくしたと思います。はじめは、あまり戦争の事は聞かなくて良かったのですが、よく考えてみると、昔の人々のつらい経験や思いは、私たちが知っておくべきだと思いました。

最後に、戦争について考えたことです。

戦争は、人々の心や体に深い傷をつけること、そして、帰れなくなってしまふ人がたくさん出ること、戦争は、する意味のないことだと思いました。戦争の原因は、民族の異なる人々の考えの違いから争いは起ることが多いです。ですが、戦争をしなくても、条件を出して取り引きしたり話し合ふ、たいてい仲を深めることで、戦争をしなくても良いと思いました。この世界で、戦争がなくなることを良いと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はとて危険で、何で万人その人の命をうばうものかとあやためて分かった。

そして原爆はとて熱くて原爆に直接当たると火傷をして重症や軽症になる

と分かった。そして原爆を落とす為補て京都に予定だと初めて知った。

たが日本の重要文化財が多い事をし原爆を落とす場所をたえ広島に結局原爆を落とす事を知りアメリカの人達を少しおぼえていたが結局原爆を落としたことに変わりはないのでアメリカは少しおぼえていなかった。原爆はひとしひんとした。思った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆は上空約600mの時には約1000
 とということが太陽より熱...ということを知り始めても驚き
 ました。あと、日本が太平洋戦争で原子爆弾をたくさん投
 下されて、たくさんの方が亡くなったことは知っていたけど
 も、原爆先生に教わった当時の原爆時の様子などは知らな
 かったので今まで以上により深く理解できました。長崎以
 外に色々な場所が候補に上がっていたとは知らず、こ
 のようなことを詳しく教えてくれて、ありがとうございます。